

世界に目を向けよう～今、私たちにできること～

定期学習会の記録

2007/02/03 尾間木公民館

[参加者] 北野 大内 安藤 福島 金子

■「戦後の世界は、そして現在は…」(北野) ★別紙資料

■差別について考えよう(金子)

○歴史の中で、世界や日本でどんな差別があったか考えてみよう。

- ・ 黒人差別 白人→黒人
- ・ ユダヤ人、朝鮮人、中国人に対して
- ・ インドのカースト制
- ・ 日本の士農工商、えた・非人
- ・ イギリス 階級社会 など

○ビデオ「ふたりのタロウ」を見て

- ・ 差別は人の心の中で生まれるのであるから、人の心の中に平和の砦を築かなければならない。
- ・ なぜおこるのか？……人の心の中の優越感を巧みに利用

■ビデオ「六千人分の命のビザ」を見て

- ・ 自分を犠牲にして、こんなことができすごい。(大内)
- ・ あとでユダヤ人の人が会いに来てくれた時の「元気でしたか」「助けてもらって元気でした」が、かっこいいと思った。(福島)
- ・ 期間を延ばしてあげれば、もう少し多くの人にビザをあげられたと思った。(安藤)
- ・ 人間として正しいことをやったら、あとから時代がついてきた。(北野)
- ・ 自分だったらロシアに行けと言われても行かないで、命の限り書いていたと思う。(金子)

□次回の予定

2月17日(土)

- ・ 中東戦争について
- ・ 人類が起こしてしまった差別について
- ・ 十五周年イベントに向けての具体的な活動計画について

※連絡

3月13日(火) 13:30～15:00

尾間木公民館利用代表者会議